

来週の時間割です。

	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
行事	全校朝会	ドリルタイム	体育集会	読書タイム	児童集会
1時間目	国語	国語	国語	書写	国語
2時間目	社会	総合	社会	図工	家庭科
3時間目	図工	学活	総合	算数	算数
4時間目	理科	道徳	家庭科	音楽	理科
5時間目	算数	算数	理科	総合(英語)	社会
6時間目	×	体育	×	体育	委員会
バス	15:00	15:45	15:00	15:45	16:20
	16:20	16:30	15:45	16:30	
			16:20		
連絡	集金日	なかよし給食			

※3日(月)は、集金日です。

※4日(火)は、なかよし給食があります。



後期教育相談を始めています。

一人一人とじっくり向き合えるこの機会を、大切にしたいと考えています。学校生活の中での悩みはもちろん、特に今回は、中学校へ向けての個々の考えを話し合えればと思っています。

今週の一句



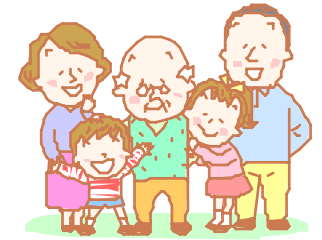
- ・まだ五時か ねたら時計が こわれてた
～しゅんたろう
- ・結婚式 ウエディングケーキ くずれたよ ～てんり
- ・肉まんか あんまんピザまん 中華まん ～てんり2
- ・にしおかは Sではなくて DMなの ～かえで
- ・ちょっと待て 一羽も白鳥 いないじゃないか
～てつき

世界がもし100人の村だったら

先週までいらした松橋先生が、国語の教材である「エネルギー消費社会」の学習に入る前に、導入として読み聞かせてくれた本です。実は、6年生の道徳の教科書にも取り上げられているものなので、火曜日の道徳で再度ふれました。

全世界には約63億人もの方がいるのですが、その人々を100人の村にたとえると、どんな割合になるのかという内容のもので。女の人が52人、男の人が48人・・・など、国や身分、おかれている立場などに応じて、人数が具体的に分かりやすく記されています。

もしこのメールを自分が受け取ったら、どんな返信メールを送りますかに対して、様々な考えが出ました。みんなの意見を発表し合い、深め合う貴重な時間となりました。



- ・自分が生きているということ、幸せに思わなくてはいけないと思った。世界には、病気の人から健常者までいろんな人がいる。でもみんな生きていることにちがいはない。～あゆみ
- ・私のクラスは21人です。安全な水など飲めない人は、1人もいません。みんな幸せに暮らしています。でも、悩んでいる人はいます。悲しんでいる人もいます。時には怒る人もいます。水を飲める分、気持ちが豊かです。～なな
- ・100人中14人が文字を読めないから、かわいそうだと思います。でもその人が読めるようになると、幸せが増えていくから、このメールもたくさんやっていくのが想像できます。～とき
- ・このメールを読んで、豊かな人、そうじゃない人がいるのが分かりました。ぼくはその豊かな人の方に入っています。中には文字を読めない人もいるのに、ぼくは文字を読めます。そういうことに気づかせてくれてありがとうございました。～てつき
- ・これを読んで、世界が本当に100人になったら私は考えました。その時は、いろいろな国から1人ずつ入れればいいです。なぜならいろんな人と向き合えると思うからです。(でも言葉が分からなくて、逆にたいへんかもとも思います。)～みさ
- ・世界が100人でも、一人一人ちがいます。だけど100人なら、さまざまな問題も解決できます。～てんり
- ・100人の村の危機。ぼくはこのメールを見たとき、びっくりしました。世界を100人の村にするのですから。～かずひさ

